

船舶事故等調査報告書

平成22年4月22日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第5号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年11月1日 09時30分ごろ	
発生場所	兵庫県阪神港尼崎西宮芦屋区	
事故等調査の経過	平成22年1月13日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 押船 ^{だいふく} 大福丸、160トン 135309、酒井汽船株式会社及び独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構の共有 B バージ N6、129m×30m×6m なし、JFE物流株式会社	
乗組員等に関する情報	A 船長、五級海技士（航海） B なし	
死傷者等	なし	
損傷	A 船底擦過傷 B なし	
事故等の経過	A船は、船長ほか7人が乗り組み、鋼材約521トン積載したB船を押して、阪神港尼崎西宮芦屋区において離岸作業中、平成21年11月1日09時30分ごろ、船底に衝撃を受けた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北西、風力 2、視界 良好 海象：潮汐 下げ潮中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし A船はB船を押して、阪神港尼崎西宮芦屋区において離岸作業中、浅所があることを知っていたが、それを回避する操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、A船がB船を押して、阪神港尼崎西宮芦屋区において離岸作業中、浅所を回避する操船を適切に行わなかったため、A船が浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	